

令和 6 年度 第 2 回 蕨市介護保険運営協議会 議事録

日時	令和 7 年 3 月 6 日（木） 午後 1 時 30 分～2 時 40 分				
場所	蕨市役所 2 階 2-1 会議室				
出席委員（敬称略）					
会長	濱口 豊太	佐原 勝治	西牧 修也	服部 浩子	鈴木 陽子
副会長	小山 祐康	中津川 美江	熊谷 修作	土肥 仁美	
事務局:健康福祉部 健康長寿課					
部長	根津 賢治	課長	加藤 晶大	課長補佐	平井 典子
係長	村山 雄輝	主事	奥墨 夏生		
傍聴者 1 名					
会議次第					
1. 開 会					
2. 会長あいさつ					
3. 議 題					
・介護保険特別会計予算(令和 6 年度補正・令和 7 年度当初)について					
4. 副会長あいさつ					
5. 閉 会					
配布資料					
「資料 1－1」介護保険特別会計予算の概要（対前年度比較）					
「資料 1－2」介護保険特別会計予算の概要（対前年度比較）					
「資料 2」令和 6 年度 3 月補正予算・令和 7 年度当初予算					
「資料 3」地域分析・検討結果記入シート					
「資料 4」第 9 期計画における介護保険給付の見込み					

「参考資料」 介護人材確保推進事業

議事録

1. 開 会	
2. 会長あいさつ	皆さまこんにちは。本日は蕨市介護保険運営協議会にお集まりいただきありがとうございます。 昨今では、A I 技術も進歩してきましたが、人間の感覚でないと分からないこともあります。この運営協議会ではそういった委員の皆さまの意見を、市政に届けていくということが大事だと思います。 そのため、委員の皆さまの意見を伺っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。
3. 議題 介護保険特別会計 予算について	・介護保険特別会計予算(令和6年度補正・令和7年度当初)について 資料1～4により事務局から説明の後、質疑応答
会 長	資料1-1と資料1-2の会計予算について、歳入・歳出ともに5%程度増額補正されておりますが、例年このくらいの程度を見込んで補正しているのでしょうか。
事務局	例年はここまでの増額はしておりません。今年度は、認定者数は見込み通りであったが、特定のサービスが大きく伸びていました。特に訪問介護、訪問看護、通所介護、施設サービスの老人保健施設の伸びが大きくなっています。要因としては、居宅サービスを多く使う傾向にある要介護2と要介護3の方が非常に大きく増えていることによるものだと考えられます。
会 長	この5%の補正は、蕨市政の中の他の予算と比べて大きいのでしょうか。
事務局	ここまでの補正をすることはあまりないです。今年度は見込みよりも伸びたことにより補正額が増えてしまいました。
委 員	要介護2と要介護3の方が増えているとのことですが、これは要支援の方の状態が重くなっていることが原因なののでしょうか。
事務局	おそらく要支援の方が重くなっているのではないかと考えておりますが、詳細についてはより深い分析が必要です。
委 員	現在、介護業界の事業所は倒産や縮小が例年にないくらいのスピードで進んでおります。また、特養の待機者数やショートステイ利用者数も減っています。今後の見通しとしてはどう考えておりますでしょうか。
事務局	後期高齢者は今後増えていき、施設利用者の数は増えていくのではないかと考えております。また、老健が伸びてきているということで、おそらく特養から流れてきているのではないかと予想しております。
委 員	実際に、特養と老健を比べるとリハビリができる老健を選ぶご家族の方が多くなっています。また、訪問系サービスが伸び、特養が伸び

	ないというのは、自費ではあるが民間業者の在宅見守りサービスが増えてきていることも要因なのではないかと思われます。
委 員	資料３について、訪問介護等の給付額が伸びているのは、蕨市より地域区分が高いさいたま市等の事業所を利用している方が増えていることも原因なのではないかと考えます。
事務局	令和５年と令和６年の一月を比較して、訪問介護における市内外事業所の利用者が増えているのかを分析した結果、市内事業所も市外事業所も利用者の増加率は同程度でした。そのため、市内事業所から市外事業所へ利用者が流れているのではないと思われます。
委 員	資料３について、問題を解決するための具体的な対応策を何かありますか。
事務局	介護状態にならないようにするための取り組みとして、地域支援事業があります。その中でも「いきいき百歳体操」は、令和６年度から補助金を出して団体数を増やし、参加者が増えるような取り組みに力を入れております。最近では「いきいき百歳体操まつり＆体験会」を実施し、１８１名の方に参加していただきました。令和７年度も団体を増やし、介護状態になる人を減らすことで介護給付費を抑制していきたいと思っております。
4. 副会長あいさつ	皆さまお疲れ様でした。今回も円滑な協議会の進行にご協力いただきましてありがとうございます。
5. 閉 会	